

地域の方からいただいた交通安全に係る貴重な意見3つについて。

11月に入って、交通安全について地域の方から3件貴重な意見をいただきました。うれしくてありがたい意見が1件、福島小学生が関係して起きた事故についての情報と注意喚起が1件、危険回避のための貴重な情報1件です。

(1) 最初にうれしくてありがたい意見についてです。11月9日(日)は、福島小学校の体育館にて、福島地区自治会が主催する防災に関係する研修会がありました。その会の運営のお手伝いをするために私は学校に来ていたのですが、その際に校長室に一人の地域の方が来室してくださいました。いただいた意見は以下の通りです。

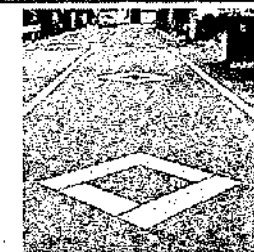
福島小学校の正門の前を自家用車で通ることがあるのですが、その際に横断道路を渡る小学生が渡り終えた後にこちらに向かって会釈をしてくれるのです。その姿がすごく可愛くて、さわやかに気持ちになりました。素晴らしい子どもさんたちですね。そして先生方が素晴らしい指導をしてくださっているのですね。

このお話を聞かせていただいて、私は本当にうれしい気持ちになりました。福島小学校の皆さん、good job! (グッド ジョブ)

(2) 福島小学生が関係して起きた事故についての情報と注意喚起についてです。ある道路を福島小学校の児童が道の真ん中まで広がって歩いていたそうです。その後ろから自転車に乗った高校生が通り過ぎようとしたところ、急に目の前にいた小学生が止まったため、自転車に乗った高校生は避けるべく方向変更をしたところ、そこを通り過ぎようとしていた自動車と接触し事故となったとのこと。小学生が道の真ん中まで広がって歩いており、その上に急に止まったことが大きく影響して起きた事故でした。歩く人は道の右側を広がらずに歩くこと、急に止まったり走ったりしないようにすることの大切さを感じました。

(3) 横断歩道を渡る時も細心の注意をする必要があるとの情報提供です。この情報は元警察官で福島地区在住の方から教えていただいた内容です。1つ目に示すのは、11月16日(日)に小学校の前の横断歩道で起こった交通事故のyahooニュースのトップ記事ですが、横断道路を渡る際にも細心の注意が必要であることを示す記事です。

さらに、道路にあるダイヤモンド(右図参照)についてです。
このマークは何を示しているマークか皆さん知っていますか?



ダイヤモンドとは、「この先に横断歩道又は自転車横断帯があります。」と事前に予告する意味の表示で、道路上に白色のペイントで描かれているものです。

ドライバーの方はこのダイヤモンドを見たら、横断歩道の手前であるため、横断歩行者がいる場合には、すぐに停まれるように注意していただくようお願いいたします。

図解用ホームページより引用

このマークは、自動車を運転しているドライバーの方に聞いても正答率は20%程度だそうです。皆さんは知っていましたか? つまり、このマークを見ても何の意味も分からない運転者がほとんどで、安全のための減速をしないまま横断道路のところまで突き進んでくるということです。そのため、運転者が横断歩道を横断している人がいることに気がついても時すでに遅し、止まることができず歩行者にぶつかってしまうということです。その元警察官の方からは、小学生の皆さんには、横断歩道路わたり際には、左右をしっかりと確認した上で渡って欲しい、保護者の皆さんにおいては、ダイヤモンドを見たらすぐ減速して欲しいと伝えてくださいとのことでした。

右のきいちゃんが登場しているステッカーを皆さんは覚えていますか? 今回の提案をしてくださった方が、福島小学校の皆さんに配布してくださいと提供してくださり、1学期に配布したステッカーです。このステッカーは小学生の皆さんには、横断道路を渡る際に、手をあげて、よく見てわたることの大切さを伝えるとともに、大人の皆さんにはダイヤモンドは横断歩道の50m手前と30m手前の2か所に表示されており、すぐ止まることができる速度に落とす必要があることを示していることを伝えるステッカーです。皆さんの交通安全のことを思い、地道な活動をしてくださっている方が福島地区にいること本当にありがたく思います。



学校が終わった後に、友人の家や屋外で遊ぶ時の注意について。

学校に入ったクレームではなく、こういうことがあったので学校でも注意しておいてくださいと地域の方から聞かせていただいたお話なのですが、学校が終わった後に友人の家に集合して遊ぶ際に屋外に出てボール遊びをすることもありますよね。その際に、ボールが近隣の方のお家の壁や自家用車に当たるなどの困った事態が起こっており、非常に悩ましい問題となっています。

地域の方々は福島小学校の校区内でボール遊びをできる場所が限られていることもわかっているのですが、注意することを控えて、小学生のために温かい対応をしてくださっています。しかしながら、それにも限界があります。ボールを使って遊ぶのは、ボール遊びが許されている場所でするようにしましょう。(学校の運動場ではボール遊びができます)

追加で、大人の側の状況を皆さんに伝えておきたいのですが、家や車を所有するのはなぜか、皆さんは考えたことはありますか。周りの人に気兼ねすることが少なく、快適で便利な環境を手に入れるため、自分たち家族が幸せに過ごせるために所有するのです。そのためには相当なお金と覚悟が必要となりますが、幸せになるために準備した「宝物」が家や車なのです。その「宝物」にボールをぶつけられることを想像してみてください、本当に辛いことです。

小学生の君たちには、君たちなりの考えがあると思いますが、大人の側の状況も知っておいて欲しいです。小学生と大人の両者が心地よく過ごせるようにできることを考えてみましょう。

小学校前の横断歩道 6歳男児が「車の下敷きに」 軽乗用車にひかれ重体 熊本・御船町

11/16(日) 20:50 配信 703 〇〇〇 X f

柳原三佳さんが推薦中

RKK熊本放送

きょう(11月16日)夕方、熊本県御船町の小学校の前で、横断歩道を渡っていた男子児童が軽乗用車にはねられ意識不明の重体です。



【写真を見る】現場は小学校の目前三 カーブミラーなどがあ